

# 令和6年度第6回教育委員会定例会

## 議事日程及び議案等

令和6年9月30日（月）

16時30分

於：女性第一・第二研修室

議事日程

令和6年9月30日(月) 16時30分

女性第一・第二研修室

1 開 会

2 会議成立の宣告

3 会議録署名者の指名

4 会議の公開等について

5 議案審査順

公開予定(案)

定第29号議案 代決処分の承認を求める件

[鹿児島市教育委員会事務局等の職員の任免について]

報告事項(1) 市議会関係の審議結果等について

報告事項(2) 教育委員会関係の主な行事について

非公開予定(案)

定第30号議案 代決処分の承認を求める件

[県費負担教職員の懲戒に係る内申について]

6 その他

7 閉 会

代決処分の承認を求める件

鹿児島市教育委員会の事務局及び教育機関の職員の任免について、鹿児島市教育委員会事務委任等規則第4条第1項の規定に基づき、別紙のとおり代決したので、同条第2項の規定により、これを報告し、その承認を求める。

令和6年9月30日

提 出

鹿児島市教育委員会

教育長 原之園 哲哉

(参 照)

鹿児島市教育委員会事務委任等規則（抜粋）

（鹿児島市教育委員会教育長に対する委任事務）

第2条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号。以下「法」という。）第25条第1項及び第2項の規定により、教育委員会は、次に掲げる事務、第6条の事務及び鹿児島市教育委員会事務補助執行規程（平成9年教育委員会訓令第1号。以下「教育委員会事務補助執行規程」という。）の規定により市長の事務部局の職員に補助執行させる事務を除き、その権限に属する事務を鹿児島市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）に委任する。

(1)～(3) 略す

(4) 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関する事。

(5)～(20) 略す

（代決）

第4条 教育長は、緊急止むを得ないときは、第2条各号の教育委員会の権限に属する事務を代行することができる。

2 教育長は、前項の規定により教育委員会の権限に属する事務を代行したときは、すみやかに教育委員会に報告し、その承認を受けなければならない。

(令和6年9月1日付)

鹿児島市教育委員会事務局等職員人事異動

新	旧	氏 名
( 係 長 級 )【出向】 スポーツ課 主査	総務課付 主査	淵田 洋介

## 市議会関係の審議結果等について

- ・ 令和 6 年第 3 回市議会定例会  
会期： 9 月 3 日（火）～ 9 月 3 0 日（月）
  - 第 3 0 号議案 土地取得の件（学校給食センター）
  - 第 3 6 号議案 令和 6 年度鹿児島市一般会計補正予算（第 4 号）

教育委員会関係の主な行事について

- ・ 鹿児島市立美術館開館70周年記念 松本市美術館所蔵 「草間彌生 版画の世界ー反復と増殖ー」 9月27日(金)～11月10日(日)

**YAYOI KUSAMA PRINT WORKS: REPETITION & PROLIFERATION**

鹿児島市立美術館開館70周年記念 松本市美術館所蔵

# 草間彌生

## 版画の世界ー反復と増殖ー

2024. 9.27 FRI

11.10 SUN

鹿児島市立美術館  
KAGOSHIMA CITY MUSEUM OF ART

鹿児島市立美術館開館70周年記念 松本市美術館所蔵

# 草間彌生

## 版画の世界ー反復と増殖ー

文化・観光交流協定を結ぶ本市と長野県松本市は、2016年、2022年と双方のコレクションを紹介する展覧会を開催してきました。当展の開館70周年のメモリアルイヤーである2024年、松本市美術館が所蔵する公立美術館としては世界最大規模を誇る草間彌生の版画作品による「草間彌生 版画の世界ー反復と増殖ー」を開催します。

松本市出身の世界的前衛芸術家、草間彌生は、国内での制作・発表を経て、1957年に渡米し、ネットペインティング(無限の網)、アキュムレーション(集積)、ソフトスケルプチャー(ゆるい彫刻)などの先駆的な表現によって、ニューヨークで高い評価を受けます。その後、鏡や電線を使ったインスタレーションを発表。また、ボディペインティングなど数多くのパフォーマンスも行い、1973年に帰国し、制作活動の場を東京に移します。

1993年、第4回ヴェネチア・ビエンナーレに日本を代表する作家として世界の舞台に立った草間彌生。その前衛で独創的に版画に打ち込んだことも、現在の評価に繋がる大きな原動力となりました。アメリカから帰国後のカラージュエリーやオブジェに込められた死への恐れや苦悩を全身に押し出した作品とは対照的に、1970年から発表を始めた版画作品には、南産、オアシス、花などの豊やかなモチーフが彩豊かに表現されています。東洋風画による線画や水玉の増殖が創作活動の根柢にあって、草間彌生版画の世界への最終の道標として、全国に先駆けて開催されます。厳選された約160点で草間彌生の版画芸術の魅力とその軌跡を堪能します。

本展は、2022年に松本市美術館で開催された特別展「草間彌生版画の世界」の最終の道標先として、全国に先駆けて開催されます。厳選された約160点で草間彌生の版画芸術の魅力とその軌跡を堪能します。

草間彌生 1929年(長野県松本市) -

1957年、渡米。ニューヨークで活動。1965年、ニューヨークで初展。

1973年、帰国。東京で活動。

1993年、第4回ヴェネチア・ビエンナーレに日本を代表する作家として世界の舞台に立つ。

2007年、第11回ヴェネチア・ビエンナーレに日本を代表する作家として世界の舞台に立つ。

2016年、2022年と双方のコレクションを紹介する展覧会を開催。

2024年、松本市美術館が所蔵する公立美術館としては世界最大規模を誇る草間彌生の版画作品による「草間彌生 版画の世界ー反復と増殖ー」を開催。

**関連イベント**

※各イベントの詳細や申込み方法は各展覧会ホームページでご確認ください。

- 記念講演会 講演者：本展
- 前夜芸術祭、草間彌生 創作の軌跡
  - 講師：原田真 彰(松本市美術館 学芸主任補佐)
  - 日時：10月12日(土) 14:00~15:30
  - 会場：講堂 当館4階ホール
  - 対象：どなたでも
  - 定員：40名(事前申込制)※13歳以上
- 絵画・デザイン展「草間彌生 道標」
  - 講師：大野 芳人(独立美術協会)
  - 日時：10月20日(土) 14:00~15:00
  - 会場：市立アトリエ(1F) 当館地下1階
  - 対象：どなたでも
  - 定員：40名(事前申込制)※13歳以上
- 絵画ワークショップ 会場：本展
  - 日時：10月20日(土) 11:00~13:00
  - 会場：市立アトリエ(1F) 当館地下1階
  - 対象：中高生以上
  - 定員：16名(事前申込制)

**はじめのトリックラフ**

日時：10月20日(土) 14:00~15:00

会場：市立アトリエ(1F) 当館地下1階

対象：どなたでも

定員：16名(事前申込制)

●草間彌生展によるコラボイベント 開催
 

- 作家・作品解説会
  - 日時：10月20日(土) 14:00~15:00
  - 会場：講堂 当館4階ホール
  - 対象：どなたでも
  - 定員：40名(事前申込制)※13歳以上
- アーティストトーク 開催
  - 日時：10月20日(土) 14:00~15:00
  - 会場：市立アトリエ(1F) 当館地下1階
  - 対象：どなたでも
  - 定員：40名(事前申込制)※13歳以上